

第2回GNEP(国際原子力エネルギーパートナーシップ)閣僚級会合について 【平成19年9月16日(日)、ウィーン(オーストリア)】



第2回GNEP(国際原子力エネルギーパートナーシップ)閣僚級会合の様子



GNEPの「原則に関する声明」の署名の様子

平成19年9月16日(日)、オーストリア(ウィーン)において第2回国際原子力エネルギーパートナーシップ(GNEP)閣僚級会合が開催されました。今回の会合では、本年5月ワシントンで開催された第1回GNEP閣僚級会合に参加した5ヶ国(日、米、仏、中、露)に加え、新たなパートナー国等を迎え(豪、カザフスタン他)、計38ヶ国及びIAEA等の国際機関が参加するとともに、GNEPの「原則に関する声明」について、パートナー国による署名を行いました(日本を含む16ヶ国が署名。その他については、パートナー候補国、オブザーバー国として、引き続き会合に参加。)。我が国からは天野在ウィーン国際機関日本政府代表部大使、近藤原子力委員会委員長、他が出席しました。